

連立方程式の利用①

組 番 名前

- 1 1個 70 円のあめ玉と、1 個 90 円のガムを合わせて 10 個買ったら、代金の合計が 780 円になった。

あめ玉とガムをそれぞれ何本買ったか求めたい。

- ① あめ玉を x 個、ガムを y 個買ったとして、連立方程式をつくった。ア、イにあてはまる数、または式を答えなさい。

$$\begin{cases} x+y &= (\text{ア}) & \dots \text{①} \\ (\text{イ}) &= 780 & \dots \text{②} \end{cases}$$

ア

イ

- ② ①の連立方程式を解いて、あめ玉と、ガムの個数をそれぞれ求めなさい。

あめ玉

ガム

- 2 ある博物館の入場料は、大人 2 人、子ども 3 人で 2300 円、大人 5 人と子ども 8 人で 5900 円である。

大人 1 人の入場料を x 円、子ども 1 人の入場料を y 円として、連立方程式をつくり、買いを求めなさい。

大人 1 人

子ども 1 人

- 3 3000 円持って、ケーキを買おうとしたところ、ケーキ A を 7 個とケーキ B を 5 個買うと 60 円不足したので、ケーキ A を 5 個とケーキ B を 7 個買ったところ、60 円のおつりをもらった。

ケーキ A、1 個の値段とケーキ B、1 個の値段をそれぞれ求めたい。

- ① ケーキ A 1 個の値段を x 円、ケーキ B 1 個の値段を y 円として、連立方程式をつくりなさい。

- ② ケーキ A とケーキ B の値段をそれぞれ求めなさい。

ケーキ A

ケーキ B